



立命館アジア太平洋大学孔子学院

# 神戶輝夫の続・二豊漢学講座

大分県の文化的土壌の底層には二豊（豊前、豊後）の各地で花開いた漢学が息づいています。

漢学とは、特に江戸時代に学ばれた中国伝来の学問の総称です。具体的には哲学、歴史学、文学、地理学、漢方（医学）、本草学、天文学、数学、農学、書道、絵画、武術など広い分野に及んでいます。この講座では、昨年引き続き二豊の著名な漢学者について紹介します。

第一回 | 5月22日(金) 14:00  
田能村竹田の長崎遊学

第二回 | 6月26日(金) 14:00  
二豊地域で始めて富士登山を果たした二人の人物  
倉成龍渚と大含雲華上人

第三回 | 7月24日(金) 14:00  
忘れてはならない漢学者 脇蘭室

第四回 10月23日(金)、第五回 11月27日(金)予定です。



講師 神戸輝夫 前APU孔子学院学院長

前APU孔子学院学院長、前APU教授、大分大学名誉教授

1939年 京都生まれ

1964年3月 京都大学文学部史学科(東洋史学専攻)卒業

1966年3月 京都大学大学院文学研究科修士課程修了

1970年3月 同博士課程単位取得満期退学

大分大学教育学部長、放送大学大分学習センター長などを歴任。

主な研究分野は、中国における漢族と少数民族の摩擦問題、アジア・太平洋戦争期における日本の中国文化侵略、大友宗麟時代の中国・朝鮮・東南アジア交流史研究、シルクロード文化史研究。

2015年5月22日(金)～2015年11月 全5回

14:00～15:30 (講義時間約90分 / 開場は13:30より)

会場 ホルトホール大分 303会議室

大分市金池南1丁目5番1号  
JR大分駅から徒歩2分

定員 各60名(事前申込みが必要です・先着順)

資料代 各お一人様一回につき100円(当日お支払いください)

共催 立命館アジア太平洋大学孔子学院

日本中国友好協会大分支部

後援 大分合同新聞社 NHK大分放送局

問合せ・お申込は、立命館アジア太平洋大学孔子学院まで 電話 0977-78-1188



田能村竹田肖像画

## 第一回 5月22日(金) 14:00~15:30

## 田能村竹田の長崎遊学

二豊地域は長崎に近かったこともあり各藩から儒学者が長崎を訪れ、新しい知識を得ようとしました。岡藩の田能村竹田もその一人です。竹田は文政九年(1826)、50歳の時に二度目の長崎行を実現、長期滞在をします。竹田は長崎で誰に会い、何を学ぼうとしたのでしょうか。この講義では長崎における竹田の多彩な活動について紹介します。



雲華上人肖像画

## 第二回 6月26日(金) 14:00~15:30

二豊地域で始めて富士登山を果たした二人の人物

## 倉成龍渚と大含雲華上人

文化二年(1805)六月末、中津藩儒者倉成龍渚は念願の富士登山に挑戦し、高山病に悩まされながら頂上を窮め、ご来光を拝みました。ときに龍渚56歳の快挙でした。龍渚の弟子であり、中津の正行寺主雲華上人は文政元年(1818)六月十八日に富士登頂を果たしています。この講義では龍渚の富嶽紀行を資料として登山の様子と雲華上人との交流について紹介します。



脇蘭室肖像画

## 第三回 7月24日(金) 14:00~15:30

## 忘れてはならない漢学者 脇蘭室

脇蘭室は、明和元年(1764年)幕府領であった速見郡小浦村に生まれました。藪孤山、三浦安貞(梅園処士)、中井竹山などに学び儒学者として名をなし熊本藩校時習館の訓導として招聘されています。また源氏物語、方丈記、徒然草にも造詣が深く、郷里豊岡では私塾菊園を開き、ここに若き日の帆足万里が学んでいます。この講義では、脇蘭室と二豊の漢学者たちとの交流と彼の学問について紹介します。

※ 定員は、各回60名(申込み順)です。事前申込みが必要になりますので、ご希望の方は、下記事務局までご連絡ください。

※ 資料代として、各回100円が必要となります。(お支払いは当日お願いします)

## 秋の講座(予告)

詳細が決まり次第、お知らせいたします

第四回 10月23日(金) 佐伯藩の「英才」中島子玉(その一)

第五回 11月27日(金) 佐伯藩の「英才」中島子玉(その二)

広瀬淡窓が「咸宜園一の英才」と呼んだ「中島子玉」。しかし、34歳という若さで亡くなったため、佐伯地域以外ではあまり知られていないのが実情です。秋の続・二豊漢学講座では二回にわたり「中島子玉」についてご紹介します。

お問合せ・お申込み

立命館アジア太平洋大学孔子学院事務局

Tel.0977-78-1188 Fax.0977-78-1189 E-mail.confucius@apu.ac.jp

APU孔子学院のホームページに様々な情報を更新中です。ぜひご覧ください。

URL : <http://apu-confucius.com/>

または

APU孔子学院

検索

